

## 災害時の一時避難所 レークホテルと協定

富士河口湖町

富士河口湖町と、同町船津の富士レークホテル(井出泰済社長)はこのほど、災害発生時にホテルで避難者を受け入れることを定めた災害協定を結んだ。写真。



協定によると、地震や火山噴火などの災害発生時、ホテルは一時避難所として住民や観光客を無料で受け入れる。ホテルは客室の約3割で障害者や高齢者に配慮した「ユニバーサルデザイン」を導入していて、避難者の負担を軽減することができるという。

町役場で調印式が行われ、渡辺喜久男町長と井出社長が協定書に署名。渡辺町長は「いざという時に心強く、観光客の安全につながる」とあいさつ。井出社長は「ホテルの特长を生かして、地域に貢献したい」と話した。